

おむつ交換



赤ちゃんのおしっこについて

- ◆ 1日のおしっこの回数(おむつ交換の回数)は6回以上を目安としていますが、飲んだ母乳やミルクの量、汗の量や気候に影響を受けることがあります。
- ◆ 量がいつもより減ったり、色が違っていると感じた時は、
赤ちゃんの機嫌や体温を観察しましょう。

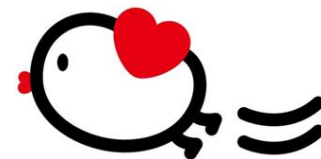
赤ちゃんの様子で気になるところがある時は、
病院に相談または受診しましょう。



赤ちゃんのうんちについて

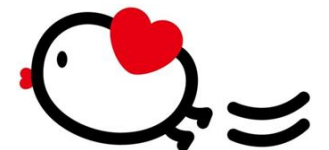
- ◆ 1日の回数(おむつ交換の回数)は3～8回で、ゆるいうんちをします。
- ◆ うんちの色は、飲んでいる母乳やミルクでも変化します。
(母子健康手帳に付属の排便チェックカードを参考にしましょう)
- ◆ うんちがでない時は、お腹に「の」の字を書くように、優しくマッサージをしてみましょう。
- ◆ 2～3日間出なくても、吐いたりせず、機嫌がよければ様子を見ましょう。

赤ちゃんの機嫌が悪い、吐く、飲む量が減ったなど
変化がある時は、病院に相談または受診をしましょう。



注意点①

- ◆赤ちゃんの肌は柔らかくデリケートです。
おしり拭きでゴシゴシ擦ると、赤くなってしまうので優しく拭きましょう。
- ◆汚れが落ちにくい時は、ぬるま湯やベビーオイルをたっぷり湿らせたコットンを使用して優しく拭きましょう。



注意点②

- ◆赤ちゃんのおしりを清潔に保つために、おしりを拭いた後はしっかり乾かしてからおむつを当てましょう。
- ◆おしっこやうんちが多い時は、ベビーローションやワセリンなどで肌を保護しましょう。

皮膚の発赤やただれなどが改善しない場合は、
病院に相談しましょう。



注意点③

- ◆無理に脚を伸ばしたり曲げないようにしましょう。
無理に行うと脱臼してしまうことがあります。
足の裏を合わせるようにして脚を持ちます。
- ◆両脚は、赤ちゃんのお腹の方に近づけるように、
かた手でお尻全体を持ち上げるようにします。



必要物品

- ◆ おむつ
- ◆ おしり拭き(アルコールが配合されていないウェットティッシュ)

- ◆ ビニール袋

必要時・・・汚れても良いタオル
または防水シート
コットン
ベビーオイル
ベビーローション など



おむつ交換の手順①

必要物品の準備

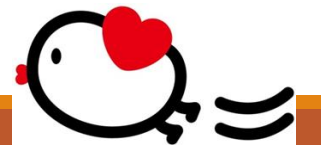
- ◆ おしりをすぐに清拭できるように、おしり拭きを数枚準備します。
- ◆ 使用後のおむつとおしり拭きを入れるビニール袋は、開け口を広げておきます。
- ◆ 新しいおむつを開き、おむつのギャザーをたてます。



おむつ交換の手順②

おむつ交換の準備

- ◆ 汚れたおむつを開ける前に、新しいおむつを腰から背中まで敷きます。
- ◆ おむつ交換に慣れていない場合や赤ちゃんが活発に動くときは、汚れてもよいタオルや防水シーツを敷きましょう。



おむつ交換の手順③

◆おしっこの場合

おしっこだけの時は、おしり拭きを使用しなくても良いですが、気になる場合は拭きましょう。

◆うんちの場合

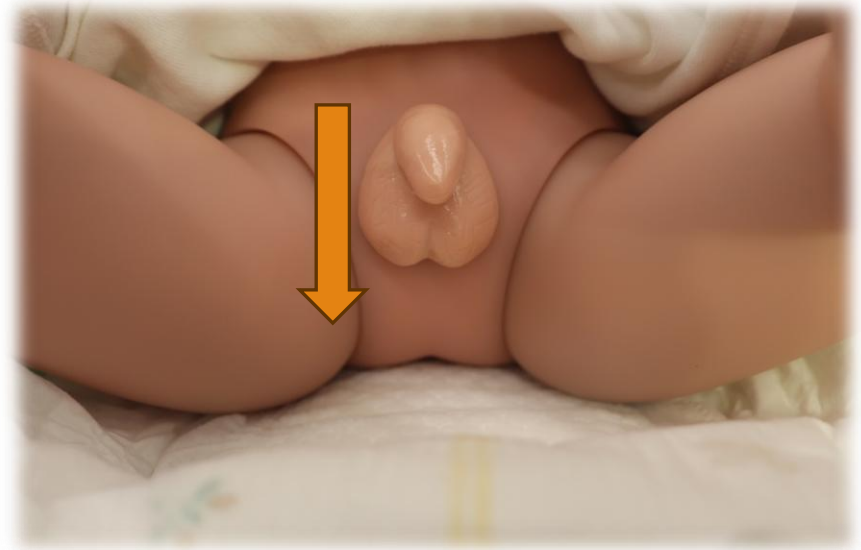
おしりをおむつの汚れていない部分で、軽く汚れを拭き取り、汚れた部分を内側に折ってから、おしり拭きで拭きましょう。



おむつ交換の手順④-男の子

- ◆ おしり拭きで、汚れを拭き取ります。

男の子・・足の付け根やちんちんの裏側やしわのところに
汚れが溜まりやすいので
丁寧に拭き取ります。

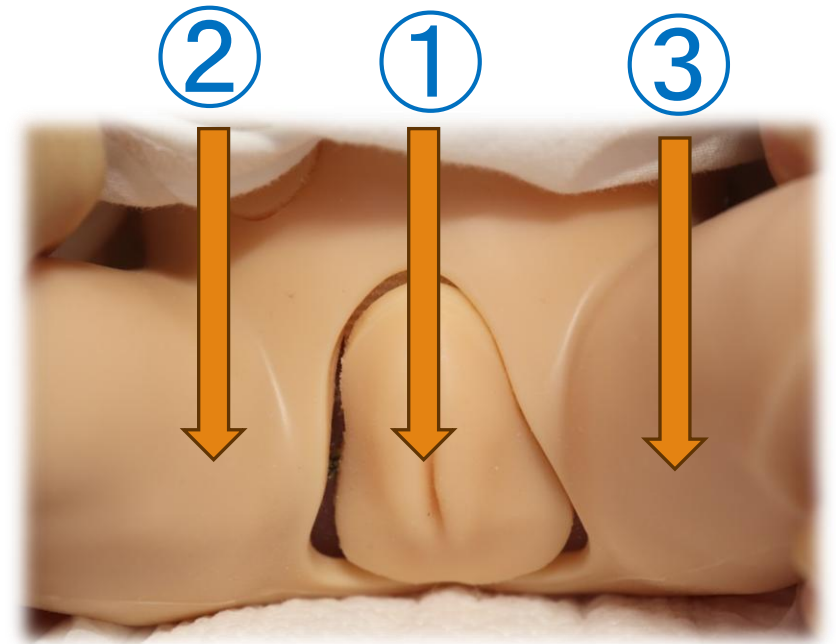


- ◆ 汚れたおしり拭きは、ビニール袋に入れます。

おむつ替えの手順④-女の子

◆おしり拭きで、汚れを拭き取ります。

女の子・・・足の付け根、割れ目のところに
汚れが溜まりやすく、拭く時は
膣や尿道に菌が入らないように、
①→②→③の順に前から後ろに
向かって丁寧に拭き取ります。



◆汚れたおしり拭きは、ビニール袋に入れます。

おむつ替えの手順⑤

- ◆ お子さんのおしりを軽く持ち上げて、汚れたおむつを抜きとります。
- ◆ 汚れたおむつは、汚れた部分を内側に巻いて、テープで止めてからビニール袋に入れます。



おむつ替えの手順⑥

- ◆ 新しいおむつに交換します。
- ◆ おむつの端がお臍のあたりに合わせて、
お腹とおむつの隙間に指1～2本程度
入るくらいに調整して、テープを左右対称に
止めます。
- ◆ 横もれ防止のため、両足のギャザーを
しっかり外側に出します。
- ◆ おむつ交換後、衣服を整えて終了です。

